

## 10月 会員誕生日 おめでとうございます

10月11日 伊藤 仁会員	10月11日 福田 忠会員
10月14日 中田慎介会員	10月17日 早栗義文会員
10月20日 岡本真一郎会員	10月23日 井原純平会員

いたのですが、協栄警備という会社から社長就任の話が舞い込みました。最初は「いきなり社長は無理です」と断ったのですが、役員が皆70代以上で、「自分はやらないから頼む」とも言われ、縁だと思い引き受けました。退職した翌日から新しい会社で働くことになりました。

警備業界は未知の世界ですが、就業規則の整備や仕組み作りなど、できることから取り組んでいます。平均年齢63歳、最高齢80歳の現場は人材不足が深刻ですが、万博後には少

し若い人材も入ってくれるのではと期待しています。

今日の会場「浪華の間」は、高島屋時代に株主総会を担当した思い出深い場所です。懐かしさと同時に、当時のプレッシャーを思い出す場所でもあります。今は全く別業界に身を置いています。大阪難波ロータリークラブの名を汚さぬよう、頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



### (新クラブ設立のお知らせ)

#### 大阪北浜ロータリークラブ (IM第2組) Rotary Club of Osaka-Kitahama

2025-26年度 会長：村木 茂 幹事：町 博昭

例会日時：第1・3火曜日 12:30~13:30 (初回例会は2025年11月4日予定)

例会場：シティプラザ大阪

事務所：大阪市北区西天満4丁目3番25号

梅田プラザビル別館3階 青葉総合法律事務所内

電話：06-6361-5532 F A X : 06-6361-5102

Email : [o.kitahama.rc@gmail.com](mailto:o.kitahama.rc@gmail.com)

#### 【第35回ガバナー杯野球大会】

8月30日 (土) 第1試合vs大阪天王寺RC	7-1 勝
8月31日 (日) 第3試合vs大阪西RC	14-4 勝
9月 7日 (日) 第4試合vs大阪平野RC	7-2 勝
9月21日 (日) 第1試合vsくずはRC	12-6 勝
第3試合vs大阪うつぼRC	3-7 負
9月28日 (日) 第4試合vsガバナー混成	6-4 勝



#### これからの予定

10月 9日 (木) 例会	10月10日 (金) IM第4組金輪会 (会長幹事会)
10月16日 (木) 例会・新入会員歓迎会	10月19日 (日) END・POLIO・NOW秋のチャリティ盆踊り
10月23日 (木) 例会	10月28日 (火) 釜山西北RC50周年記念式典
10月29日 (水) 韓国ナザレ園訪問	10月30日 (木) 休会
11月 5日 (水) 友好ゴルフコンペ	11月 6日 (木) 例会・定例理事会
11月 9日 (日) 地区補助金を利用した奉仕活動&社会奉仕委員会クラブフォーラム	

WEEKLY BULLETIN

# OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報



2025-2026年度 国際ロータリー会長  
フランチェスコ・アレッツォ  
会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」  
(第2660地区ガバナー 吉川 健之)

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
<p>10月2日 (木)</p> <p>テーマ 「自己紹介 (立花容器(株))」</p> <p>卓話者 岡野邦男会員</p>	<p>10月9日 (木)</p> <p>テーマ “知っておきませんか 経営者が使うAIとは。”</p> <p>卓話者 西尾貞将 様</p> <p>卓話担当者 段 正峰会員</p>	<p>言行はこれに照らしてから</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 真実かどうか</li> <li>2. みんなに公平か</li> <li>3. 好意と友情を深めるか</li> <li>4. みんなのためになるかどうか</li> </ol>

#### 第12回例会 本日のプログラム

開 会 (点鐘) 通算第2288回例会

- ・国歌 「君が代」
- ・ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ・歌 岡本優香さん
- ・ピアノ 倉田葉名さん
- ・来客紹介 高山理帆さん (交替制) 友好委員

#### 会 食

- ・会長報告 立花英司会長
- ・幹事報告 清水一人幹事
- ・委員会報告 各委員長
- ・出席報告 出席委員
- ・ニコニコ箱報告 S A A
- ・卓話

#### ♪ 奉 仕 の 理 想

奉仕の理想に集いし友よ  
御国に捧げん我等の業  
望むは世界の久遠の平和  
めぐる歯車いや輝きて  
永遠に栄えよ 我等のロータリー  
ロータリー

#### ニコニコ箱報告

前回の合計	¥80,000
本日までの累計	¥1,229,000 (95%達成)
9月末の予算額	¥1,290,000

#### 出席報告

前回 9月25日	3週前 9月4日
会 員 総 数 80名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率78.37%
出 席 会 員 数 53名	
出 席 率 71%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30  
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間  
会長：立花英司 幹事：清水一人 会報・雑誌委員長：大塚哲平 事務局：安部亜希子  
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階  
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail [osaka-namba@poem.ocn.ne.jp](mailto:osaka-namba@poem.ocn.ne.jp)

## 9月は「基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間」です

前回の記録 第11回 9月25日(木)

★来客紹介：ありません。

★会長報告：立花会長

1.今年度も本日で3か月が過ぎようとしておりますが、今後益々行事が多くなっていきます。そしてお酒を飲む機会も増えてくると思いますが、自分も経験があるのですが、つついの飲み過ぎて途中までは覚えているけど、その後の記憶があまり無いといった経験をされた方もいらっしゃると思います。不思議な事に目が覚めたら家の布団で寝ていると言う経験も皆さんもあると思います。それは、記憶には、短期記憶と長期記憶の2種類があるそうです。お酒を飲むと脳の動きが少しずつ鈍くなり、機能が低下するそうです。酔いが進むと短気記憶が混乱して記憶が無くなったり、ふらついたりするそうです。それでも家に帰れるのは、長期記憶が人間の本能で刻まれているので記憶があいまいでも無事に家にたどり着けるそうです。それでもあまり記憶が飛ぶ様な飲み方を頻繁にしていると長期記憶も機能しなくなる事もあるそうですので、しっかり家にたどり着く為にもお酒はほどほどにさせていただいて親睦を図って頂きたいと思っております。

2.野球同好会ですが先週は、ダブルヘッダーで1試合目は、くずはRCさんに荒山会員の先制タイムリーを皮切りに打線が爆発し12対6と楽勝でございましたが、2試合目は少し皆さん疲れが残っており大阪うつぼRCさんに3対7と接戦を逃してしまいました。それでも今のところ予選ブロック 4勝1敗得失点差で1位という事ですので今週の試合優勝を目指して怪我の無い用に頑張ってください。

3.本日のロータリーの一言をお伝えさせていただきます。ロータリーの仲間とは、肩書よりも人柄で繋がる関係です。安心して話せる、相談できるそれがロータリーの強みでもあります。本日の一言は、「仲間がいると、人は優しくなれる」です。

★幹事報告：清水幹事

- 来週例会終了後、定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席ください。
- 本日、地区大会登録料の請求書を入れさせ

ていただいております。全員登録となりますので、お振込みをお願いいたします。

★委員会報告

◇50周年実行委員会：林委員長

人道的国際奉仕活動フィリピンセブ島訪問のお知らせ

★ニコニコ箱報告：藤井副SAA

立花英司：今週の土曜日、USJよろしくお願いたします。

清水一人：入会記念日、自祝。

松田禎胤：入会記念日、自祝。

赤坂 宏：今週土曜日、家族会よろしくお願いたします。楽しみましよう！！

荒山義雄：こんにちわ

藤原秀之：今週土曜日の家族会、欠席お詫び。

大塚哲平：野球同好会の皆様、お見舞いありがとうございます！決勝めざし頑張りましょう！

田中浩弥：例会欠席お詫び。

藤井圭一郎：暑さ寒さも彼岸まで！！朝晩めっきり秋めいて参りました。本日もよろしくお願申し上げます。

山岸宣雅：例会欠席お詫び。

中田慎介：野球同好会の皆様、決勝迄ファイトです。

吉光 淳：ガバナー杯、ありがとうございます。今週末もよろしくお願いたします。

★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

累計¥103,000

★卓話

テーマ「自己紹介」

卓話者 河 宗啓会員

本日の卓話について父に話をしたところ、平成14年に父が卓話をした際原稿を渡されました。もう20年以上前のものですが、そこに父らしい熱を帯びた言葉が詰まっていて、少し紹介したいと思っております。

父はどこかロマンチックな人でした。原稿の冒頭に出てくるのはギリシャ神話のヘラクレス。ゼウスの子であることを誰も知らず、普通の家庭で大切に育てられた結果、国が栄えるという物語です。父はこれを「西洋の前向きさの象徴」とし、東洋の物語では往々にし

て子を殺す話が多いと対比させました。生きる力や命に対する姿勢が違うのだ、と。続いて語られていたのはオデュッセウス。トロイ戦争の後、呪いを受けて十年も漂流しながら、最後には故郷の妻と子のもとへ帰るために命をかける物語です。さまざまな誘惑や障害があっても、守るべきものに向かって突き進む姿を「英雄の誓い」として父は讃えました。そして「戦争と平和」や「風と共に去りぬ」へと話が移り、今の世の中には生きる力が足りない、死ではなく生き抜く情熱を持たなければならないと説いていました。

1938年生まれの父は、戦火の中で焼夷弾や多くの死体を目にした世代です。だからこそ、ロマンを糧に生きる力を大切にしてきたのだと思います。さらにギリシャ神話のニケの話も添えていました。「信じ続けた者にしか勝利の女神は微笑まない」と。平成14年、バブル崩壊後の混迷期に綴られた文章でしたが、信念を貫き前へ進もうとする父の姿が浮かぶようです。

ここからは私自身の話に移ります。大阪難波という街は、私にとって特別な存在です。戦後の闇市から少しずつ立ち直り、1980年代にはなんばシティという画期的な施設が生まれました。星や月の街、ロケット広場にゲームセンター、当時としては日本でも珍しい最新のゴミ収集施設まで備えていました。スペースシャトル博も開かれ、子どもだった私は偽物のシャトルを見て少しがっかりしつつも、夢のような雰囲気胸を躍らせた記憶があります。あの頃の難波は本当に元気でした。

1994年の関西国際空港の開港は、難波にとって大きな転機でした。24時間、世界とつながる窓口ができ、大阪の街は一気に国際化しました。もともと別の場所に作られるはずが、偶然のように難波の未来を押し上げる存在になったことも、街の運命を感じさせます。私はそこに、先人たちの思いや情熱を重ねます。

子どもの頃、高島屋の1階で見た舶来のお菓子や、屋上の遊園地と観覧車、上階のおもちゃ売り場。どれも私の心に夢を与えてくれました。その体験があるからこそ、難波を大切にしたい、未来に繋げたいと強く思うのです。映画館やおもちゃ屋が減ったことは残念ですが、それでもこの街には大きな可能性があります。

今の大阪には、もう新しい国際空港をつくる余裕はありません。それだけに関空はかけがえのない財産であり、これからの万博もまた大阪を世界に知ってもらう大きな機

会です。先人が築いたものを受け継ぎ、未来へとつなげていく。そのために私も、微力ながら力を尽くしたいと願っています。難波は堺筋から御堂筋へと中心が移っても繁栄を続けてきた街です。これからも皆さんとともに新しい歴史を刻み、その未来を見届けたい。若輩ながら、そんな思いを胸に、今日の卓話を締めくくらせていただきます。



テーマ 「自己紹介」  
卓話者 横井 彦会員

私は1959年、福井県福井市に生まれました。ただ、父の仕事の関係で1歳になる前に関西に移りました。幼い頃は西宮の社宅から始まり、千里山、芦屋、そして母の病気をきっかけに宝塚へ。母が胃がんを患った時には「方角が悪いから引っ越せ」と言われ、急に住まいを変えたこともありました。結婚後も宝塚に住みましたが、阪神淡路大震災で新築のマンションが被災し、やむなく豊中に移るなど、思い返せば波乱も多い暮らしでした。

学生時代は芦屋で過ごし、中学は村上春樹さんと同じ精道中学、高校は県立芦屋高校に進学しました。甲子園優勝の経験がある野球部が有名ですが、私はラグビー部。大学も甲南大学ラグビー部で、4年間ほとんどラグビー漬けの毎日でした。当時は「科学的トレーニング」などなく、ただ根性だけで走らされる厳しい環境。何度も辞めたいと思いましたが、結局最後までやり抜きました。あの経験が今の自分の粘り強さにつながっていると感じます。

1984年に高島屋に入社しました。初めは子供服売り場、その後は婦人服を中心に、紳士服や宝飾、美術など幅広い部門を経験しました。難波から京都、そして2010年にはJR名古屋タカシマヤに赴任。当時はリーマンショックで売上が落ち込んでいましたが、ブランド導入やリニューアルを重ね、婦人服の売上を押し上げました。名古屋では「出向は3年」と言われていたのに7年。人事異動を拒否したこともありましたが、「高島屋って嘘つきやな」なんて思っています笑。とはいえ、売上の1/4を背負いながらプレッシャーと戦った日々は、今でも忘れられません。

その後は大阪本店、本社総務、さらに近畿百貨店協会の事務局長を経て、2024年に定年退職しました。「しばらく失業保険でももらってのんびりしよう」なんて思っても